



ほうざんどう またへい  
宝山堂 又平 (筆屋) — ふみ (女房)、てつ (ふみの妹 八百茂)

れん (娘) — うのきち (元夫)

つるきち とび  
鶴吉 (鳶職) — いと (女房)

とよくに くらはしくまきち ごろべえ  
歌川豊国 (絵師 倉橋熊吉)、倉橋五郎兵衛 (父)

きつかわたいぞう くになお よし  
吉川鯛蔵 (弟子 歌川国直)、芳三郎 (少年)

かつしかほくさい  
葛飾北斎 (絵師)